

4月12日（木）始業式後の連絡で、各分掌から年度初めにあたっての話をしました。
要旨を載せます。この一年をどのような覚悟を持って過ごすのか、主体的に考えてみましょう。

教務部

- ・社会はさまざまな目的や考えや能力を持つ人が、互いに認め合って共存する場です。
- ・学校はそうした人びとが「学ぶことで成長する」という共通の目的のもとに集まる場です。
- ・邇摩高校は学びのための援助を必要とする人には可能な範囲で「手助け」をします。
- ・認め合い助け合って、みんなで「学んで成長する」という意識を持ちましょう。
- ・そのシンボリックな行動として、授業の始めと終わりの「あいさつ」を徹底して邇摩高スタイルを作り上げよう。

生徒指導部

- ・邇摩高生全員で、いじめのない、充実した楽しい学校を作っていこう。
- ・それぞれの個性や多様性を認め、人をからかったり、攻撃したりしないようにしよう。
- ・SNSで情報発信するときは、誰かを傷つけることがないように十分な注意をしよう。
- ・学校では「スマホ等の電源を切り、カバンの中で保管する」ルールをきちんと守ろう。
- ・授業時に体調が悪くて休養したいときは、必ず担当の先生に所在を明らかにしておこう。

進路指導部

- ・進路指導部はみんなが進路を決める手伝いをするを目的にしてサポートします。
- ・企業は就職希望の高校生が「当たり前なのがきちんと出来る人」であることを求めます。
- ・当たり前なこととは「1. あいさつができる」「2. ルールを守れる」「3. 休まない」「4. 人の話を素直に聞く」「5. チームの一員として頑張れる」ということ。
- ・進路を考える上での重要なキーワードは「自分で！」（＝主体的に）です。
- ・そのためのサポートグッズとして自己管理能力をつけるために「邇摩高手帳」を導入します。
- ・高校時代は「筋トレ」のようなもの。未来で花開くために、苦しいけれども今、頑張ろう。

保健部

- ・生活環境を整えましょう（詳細はクラス用プリントを読んでください）。
- ・教室のゴミ箱は「燃えるゴミ」用のみを設置します。ゴミの減量に取り組みましょう。
- ・学校に持ち込んだ個人のゴミは持ち帰りましょう。
- ・邇摩高校の取り組むUD（ユニバーサルデザイン）や特別支援教育については後日改めて詳しく話をします。